

分野	専門分野	科目名	精神看護学方法論
時間	21時間	開講時期	2年次（後期）
講師名	外部講師		
科目目標	1. 各疾患の経過別看護について理解できる。 2. 各精神障害者の特徴を病気や症状の面から理解し、求められる看護援助のあり方を理解できる。 3. 看護場面における治療的対人関係を理解し、相互作用を効果的に活用する方法を理解できる。 4. 看護場面に必要なコミュニケーション技法を理解できる。		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
1. ケアの人間関係 2. 回復を支援する 3. 地域におけるケアと支援 4. 入院治療の意味 5. 身体をケアする 6. 安全を守る 7. 医療の場におけるメンタルヘルスと看護 8. 災害時のメンタルヘルスと看護 9. 看護における感情労働と看護師のメンタルヘルス			
【テキスト／参考文献】			
医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2]精神看護の展開			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			